

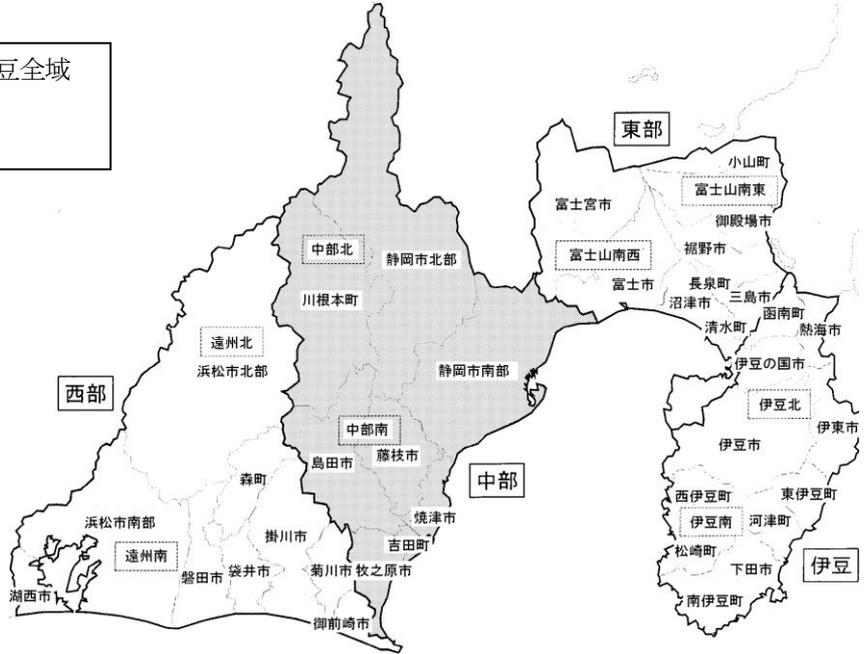
1 緊急時の対応

(1) 台風などの悪天候時

台風などの悪天候により、各キャンパス所在地域に「暴風警報」が発令されている場合、原則として学校は休校となります。「暴風警報」が発令されていない場合、天候の悪化が予想される場合には、学校は休校となることがあります。

東部キャンパス：東部全域・伊豆全域
 中央キャンパス：中部全域
 西部キャンパス：西部全域

- 東部：富士宮市・富士市・小山町・御殿場市・裾野市・長泉町・沼津市・三島市・清水町
- 伊豆：函南町・熱海市・伊豆の国市・伊豆市・伊東市・西伊豆町・河津町・東伊豆町・松崎町・下田市・南伊豆町
- 中部：静岡市・川根本町・藤枝市・焼津市・吉田町・島田市・牧之原市
- 西部：菊川市・御前崎市・掛川市・森町・袋井市・磐田市・浜松市・湖西市



状況	学校の対応	スクーリング・テスト		学校行事	
		状況	対応	状況	対応
朝6時時点で暴風警報が発令されているとき	休校	延期	① スクーリング・テストは延期となります。	原則として中止	振替なし
朝6時より後に暴風警報が発令されたとき			① 警報が出た時点で延期します。 ② 登校している場合は、生徒は安全確認後すみやかに帰宅します。		
暴風警報は発令されていないが、天候の悪化等が予想されるとき	休校となる場合あり	延期となる場合あり	① 学校に電話するなどして、休校になるかどうかを確認してから登校してください。 ② すでに登校している場合でも、学校の判断で延期する場合があります。	中止となる場合あり	中止の場合は振替なし
悪天候により交通機関(鉄道)に乱れが生じたとき	通常	実施	① テストは当日の時間変更を認めます。鉄道各線の遅れについては、駅で発行する遅延証明を持参してください。 ② 学習締切日間際の場合、①の対応に加え、本人の申告にもとづいてスクーリングやテストの補充を実施します。ただし、科目担当が「受験願」の提出の有無や、交通手段等の事情を確認し、補充が可と判断される場合に限り実施します。	実施	

- ※ 緊急メール配信(→p.6)に登録した保護者・生徒には、上記内容に関わる緊急連絡が配信されます。
- ※ 休校となった場合の補充はスクーリング予備日等に行います。学校の通信制ホームページや緊急メール配信等でお知らせします。
- ※ 学習締切日間際のテストが中止された場合、そのテストの「受験願」提出者のみ、その科目を「遅延願」提出扱いとします。

(2) Jアラート警報時の対応

ア ミサイルが発射された場合

- ・スクーリング日及びテスト日当日の朝8時以前にJアラートによる緊急情報が発信された場合は、休校の措置はとりません。避難行動等の対応により登校に遅れた場合は、配慮します。
- ・スクーリング日及びテスト日当日の朝8時より後にJアラートによる緊急情報が発信された場合は、1校時目のスクーリング及びテストは中止となります。
- ・スクーリング及びテスト実施中にJアラートによる緊急情報が発信された場合には、教育活動が中止されます。速やかに屋内等(校舎等)に避難してください。
- ・屋内にいる場合には、爆風により窓ガラス等が吹き飛ぶおそれがあるため、できる限り窓から離れるようにしてください。

イ ミサイルが通過した場合

- ・安全が確認でき次第、教育活動等が再開されますので、クラス担任等の指示にしたがってください。

※ スクーリングやテストが中止になった場合の代替措置は、ホームページや緊急メール配信で確認することができます。

(3) 地震等への対応

大規模地震関連の情報が発令された場合や突発的に地震が起こった場合は、下記ア～エに従って避難行動等を行います。また、国や県から、「南海トラフ地震に関連する情報」が発表された場合は、原則として下記のとおり対応します。

ア 南海トラフ地震に関連する「調査を開始した」情報が発表されたとき

〔南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか〕
〔調査を開始した場合、または調査を継続している場合〕

本校及び生徒の対応

- ・学校は、原則として平常時の活動を継続します。
- ・学校は、「南海トラフ地震に関連する情報」発表時の対応を放送などで説明します。
- ・生徒は、特に防災行動を起こす必要はありませんが、テレビやラジオなどで情報確認に努めてください。

イ 南海トラフ地震に関連する「地震発生の可能性が高まったと評価された」情報が発表されたとき

〔観測された現象を調査した結果、南海トラフ沿いの大規模な地震発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと評価された場合〕

本校及び生徒の対応

状況	対 応
在宅時	・学校は休校(スクーリング・テスト・学校行事は中止)となります。 ・生徒は、登校しないでください。 ・学校は、学校からの連絡を緊急メール配信やホームページなどで伝えます。
登下校中	・生徒は、直ちに帰宅してください。帰宅が困難な場合は登校し、学校の指示に従ってください。 ・生徒は、保護者と連絡を取るよう努めてください。電話の通話規制がとられていたら、NTT災害用伝言ダイヤル171や、携帯電話各社による「災害用伝言板」を利用してください。
在校時	・学校は、情報が発表されたことを放送等で連絡し、その後の生徒の避難行動について説明します。 ・生徒は、直ちに帰宅してください。自宅が遠方であったり、公共交通機関の不通等により、帰宅が困難な生徒は学校で待機します。

ウ 南海トラフ地震に関連する「地震発生の可能性が高まった状態ではなくなった」情報が発表された時

〔南海トラフ沿いの大規模な地震発生の可能性が相対的に高まった状態ではなくなったと評価された場合〕

本校及び生徒の対応

・学校は、引き続き、情報確認に努めながら、平常時の活動を継続します。

- ※ 生徒は、日頃から、地震に備えて家の中を点検し、非常持出し品と備蓄品の確認などを行ってください。
- ※ 生徒は、最寄りの避難場所や避難場所までの経路を、家族とともに確認しておいてください。
- ※ 本校(中央キャンパス)は静岡市(城北学区)の「一次避難地」に指定されているため、当情報が発表された場合、地域住民等が本校グラウンドに避難してくることが予想されます。

エ 大規模地震が突発的に起こったとき

状況	対 応
在宅時	<ul style="list-style-type: none"> ・震度5強以上の地震が発生した場合、原則としてスクーリング・テスト・学校行事は中止になります。 ・学校再開などの連絡は、緊急メール配信やホームページ、NTT 災害用伝言ダイヤル 171 等で行います。 ・揺れを感じたら、机の下などにもぐり、落下物などから身を守ってください。 ・揺れが収まるまでは動いてはいけません。あわてて外に飛び出さないようにしてください。 ・揺れが収まったら、まずは火元を確認しましょう。火が出てもあわてずに初期消火に努めてください。 ・自宅が津波や山・崖崩れ等の危険予想地域内にある場合は、避難の指示がなくても、指定された避難地など、安全な場所に避難してください。 ・近所にも目を向け、協力して、無理のない範囲で、消火活動、救出活動、応急救護に当たってください。 ・余震に注意してください。傾いた家などには入らないようにしてください。 ・自宅が倒壊するなど危険な状態になってしまったら、指定の避難地・避難所に避難してください。 ・自宅を離れるときには、ガスの元栓を締め、電気のブレーカーを切ってください。 ・テレビやラジオなどで情報確認に努め、デマに惑わされないようにしてください。
登下校中	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは落下物から身を守りましょう。津波や山・崖崩れ等の危険が予想される地域内にいる場合は、避難の指示がなくても、安全な場所に避難してください。 ・危険と思われる場所には近づかないようにしてください。 海の下、崖下、川岸、橋の上、狭い道路、倒れた電柱、垂れ下がった電線、建設中の建物、火災現場、古い建物、傾いたブロック塀・石塀、自動販売機、ガス漏れ箇所など ・鉄道、バスに乗車中は、乗務員の指示に従い、最寄りの避難地に避難するなどしてください。 ・余震に注意してください。 ・NTT 災害用伝言ダイヤル 171 や携帯電話各社による「災害用伝言板」を利用するなどして、保護者と連絡を取るように努めましょう。保護者と連絡が取れない場合は、学校と連絡を取るように努めましょう。 ・本校の近くにいる場合は登校して学校の指示に従ってください。
在校時	<p>(地震発生時)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓や壁際から離れ、机の下などにもぐり、落下物などから身を守ってください。 ・揺れが収まるまでは動いてはいけません。あわてて外に飛び出さないようにしてください。 ・校舎外にいるときは、建物からの落下物から身を守るため、速やかに建物から離れてください。 <p>(地震発生直後)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・揺れが収まったら、教員の指示に従って、各キャンパスの避難場所に集合してください。 ・避難時は、先を争ったり人を押したりせずに、頭部を守りながら落ち着いて行動してください。 ・怪我をした人や身体の不自由な人の安全確保を優先し、協力して、無理のない範囲で誘導・救出しましょう。 ・避難場所ではクラスごとに整列し、点呼を受けてください。 <p>(安否確認後)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者への引き渡しを行います。連絡がつかない場合は、原則として学校で保護します。 ・帰宅(親戚・知人宅への避難も含む)する場合は、余震、津波、山・崖崩れ、河川の決壊、建物や道路の損壊、ガス漏れ等、帰路の安全に十分に注意しましょう。

※ 災害時の、家族間の連絡の取り方、家族の避難場所や役割分担などを、日頃から話し合っておいてください。

参 考

■NTT 災害用伝言ダイヤル「171」の利用方法

- ・自宅の電話に伝言を録音するときのダイヤル 171-1-0××-×××-××××
NTT(固定電話)の自宅電話番号
- ・家族からの伝言を再生するときのダイヤル 171-2-0××-×××-××××
NTT(固定電話)の自宅電話番号
- ・学校からの伝言を再生するときのダイヤル 171-2-054-209-2431
※録音時間は1伝言あたり、30秒以内となります。
※電話番号1件あたり最大の伝言蓄積数や保存期間は、災害の状況により異なります。

(4) 緊急メール配信

本校では保護者や生徒のみなさんへの緊急時等の情報伝達に、「緊急メール配信」を利用しています。大規模地震等が発生したときの生徒の安否情報の確認など、重要な情報伝達・収集手段として準備しています。地震や荒天時のスクリーング中止の連絡等緊急時の情報伝達はもちろん、学校行事の案内等、日常的な情報もお知らせしています。生徒・保護者のみなさんは、以下の手順に従って登録をお願いします。

ア QRコードを読み込みます

右のQRコードを、携帯のカメラ「バーコード読み込み」等の機能を使って読み込みます。

QRコード



イ 空メール送信します。

右のようなメッセージが出ますのでそのまま空メールを送信します。
(件名や本文の入力は必要ありません)

空メール

下記アドレスをクリックして
そのまま空メール送信
件名本文入力不要

ウ しばらくすると「登録のご案内」メールが届きます。

- ・URLをクリックして接続します。
- ・「高度なセキュリティ・・・」とメッセージが出たら「はい」を選択します。

エ 登録画面になります

内容を入力して確認ボタンを押します。

(ア) 登録者名

自分の名前をフルネームで登録します。

(イ) 所属

▼をクリックして「通信制保護者」または「通信制生徒」を選択します。正しいメッセージを受け取るために間違えないように選択してください。

(ウ) 所属キャンパス

東部・中央・西部のいずれかを選択してください。

(エ) クラス

選択の必要はありません。「F01」のままで結構です。

(オ) 生徒番号

生徒番号を間違えずに入力します。

(カ) 【確認】ボタンを押します。

【登録】内容を確認してボタンを押します。

下記のURLより登録の手続きをお願い申し上げます

◆こちらをクリック



<http://www.loco2008.jp/sch/?>.....

ここからのページは
高度なセキュリティ
で保護されています

はい
いいえ

登録画面

静岡県立静岡中央高等学校

内容を入力して確認ボタンを押ししてください。

◆登録者名

フルネームで入力してください

◆所属

該当を選んでください

定時制教職員 ▼

◆所属キャンパス

通信制課程のみ

東部 ▼

◆クラス

F01 ▼

確認

オ しばらくすると「登録完了」のメールが届きます。

これで登録が完了します。

登録完了

静岡県立静岡中央高等学校
ご登録有難うございました。
今後ともよろしくお願い申し上げます。

※ 登録期間は、生徒は卒業までの期間ですが、保護者や科目履修生等は次の年の3月まで(1年度間)です。

※ 緊急メール配信の登録ができない場合は下記を試してください。

- ・直接右記のアドレスを打ち込んで、空メールを送信する。sch@loco2008.jp.
- ・迷惑メールの拒否設定を解除する(この場合は他の迷惑メールも入ることになります)。
- ・解除しないで学校メールだけを受け取りたい場合は、購入した販売店に行き、loco2008.jp. をドメイン登録してもらう。

参考

お問い合わせは、静岡中央高校(054-209-2431)または(有)ケイ・プランニング(0538-41-2220)へ

★情報保守のため、この用紙をコピーして他に渡したりしないでください。